

令和5年2月吉日

令和4年度 教育活動・学校行事に関するアンケートまとめ ―記述より―

豊橋市立天伯小学校

アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。ご意見は要約し、同一意見はまとめてあります。

☆ご意見

1 学校は、教育活動の方針や様子を伝えています。

ご意見	・依然と比べ、行事の内容の縮小（マラソンコースやアンケート項目など）について、学校の方針についての説明がないままことが進んでいるように感じる。また、子どもがけがをしてきたり物が壊されてきても学校からの連絡がないことにとっても不安を感じている。 ・3年間も同じ先生が主任・担任を持ち上がっている。親としてはいろいろな先生の教えを経験させてほしい。
	・行事については児童の安全を最優先に、教育的意義等を検討し計画しています。マラソンコースの変更については、高学年のコースに道路の陥没があることや、道路の狭さに緊急時の対応が難しくなることから、児童の安全を最優先に変更しました。アンケート項目については、以前、行事をマークシートで評価していましたが、コロナ禍で行事が変則的なものとなり、マークシートでは読み取りにくいと考え、記述式にしました。説明不足に不安を感じさせてしまい申し訳ありませんでした。また、けがや物の破損等については必ず保護者の方に連絡するようにしていますが、それがなかったとのこと、大変申し訳ありませんでした。保護者の皆様との信頼関係を深められるよう、日々の学校生活での連絡も含め、学校の思いを伝えていきたいと思います。 ・3年間持ち上がりの主任・担任はここ数年ありません。また、現在、本校では教科担任制も進みつつあります。ご意見のとおり、いろいろな教師と出会い、学びを広げていけたらと思います。

2 学校は、お子さんが安全に生活できる環境づくりに努めています

ご意見	・朝、集合場所に全員集まっていないのに先に行ってしまうことがよくある。班長や副班長に全員が集まってから出発するように指導してほしい。来ないときはどうするのか指導もしてほしい。 ・防災訓練の時の集合時間が、保護者あてのプリントの時間と1年の連絡ノートに貼ってある紙の内容が違う。もっとわかりやすい書き方にしてほしい。
	・通学班の集合時間、遅れる子がいた時の対応や安全な登校の仕方は通学団会で指導しています。お困りのことがありましたら、遠慮せずにご連絡ください。また、集合時間に遅れる場合や、欠席する場合などは班長さんに連絡をお願いします。通学班名簿には班長さんの連絡先のみ載せてありますが、通学班のご家庭同志で気軽に相談できるよう、連絡が取りあえるようにしておくとう安心です。 ・防災訓練の集合時間について、ずれがないよう改善します。ご指摘ありがとうございました。

7 学校は、保護者の意向を受け止めようとしており、お子さんのことで相談しやすいところです。

ご意見	・ ランドセルの重さで子どもの健康を害する事例を耳にし、心配している。おき勉をOKにする、ランドセル以外の類似品を認める等の対策を本気で考えてほしい。 ・ 折り紙を学校に持っていつているが、友達にもらわれてしまう。交換してくれる子もいるが、交換しても少なかったりする子がいるようだ。各自で持ってこないのだろうか。
	・ 学年にも異なりますが、国語・算数・理科・社会等以外の教科書や探検バッグ、粘土・鍵盤ハーモニカ・絵の具セット・習字道具・裁縫道具等は学級のロッカーや棚などを使って学校保管をしています。学校に置くものはできるだけ置いておけるようにしたいと思いますが、保管場所にも限りがあることをご理解ください。ランドセル以外の類似品については、どのようなものを指しているのか書面ではわかりませんが、ランドセルの機能（中に入れる教科書類やタブレットが破損しないような衝撃や風雨に耐えるもの、両手があくもの、ロッカーに入る大きさ、防犯ブザーが装着できる等）をはたしていれば色や素材の指定はしていませんので、お子様にあったものをご使用いただければと思います。 ・ 学校では、私物の貸し借りや友達にあげる、友達からもらうことはしないようにしています。このようなことがありましたらすぐに遠慮なく担任にご相談ください。また、授業に必要なものは学校には持ってこないようにしていますが、折り紙などは学級によって指導があいまいになっている部分もありましたので、検討し、指導の統一を図るようにします。

20 わたしは、学校行事や授業参観に参加しています。

ご意見	・ 運動会やマラソン大会など、コロナ禍の中で工夫して行われる行事に感謝している。少しずつ行事が復活し、子どもたちも喜んでいる。コロナ対策を工夫し、さらにいろいろな行事や校外学習を復活させてほしい。他の学校と比べて行事が少ない。運動会の鈴割り、餅つき会など保護者が子どものころからあった行事や、思い出になる行事が少なくさびしい。学芸会などの文化的な行事が行われると子どもの活動の広がりを見られるので期待している。
	・ 本年度、運動会を全校で行ったり、宿泊行事や校区防災訓練を実施したりするなど、少しずつではありますが、学校行事をコロナ禍前に近づけて行いました。コロナに対する構えも以前より変化しています。状況次第ではありますが、来年度、さらに全校児童で行える行事の増加や参観者数の制限の緩和など期待できるのではないかと考えています。保護者の皆様から寄せられたご意見も参考にしながら、児童の安全を最優先に、教育的意義等を検討し、来年度の行事について計画します。